

□議員名：中岡 英二

1 山陽小野田市民病院の事業経営について

論点	市民病院の果たすべき役割と事業改革プランを、どのように進めていくか。
回答	安定的な地域医療の提供。事業改革プランに従い、地域医療の向上、救急医療の確保、災害医療の確保、地域医療を支える医療人の育成と確保に努める。災害拠点指定を目指していく。

論点	病院内でのスタッフ教育制度は、大丈夫か。 医療委託会社にもされているのか。
回答	当院では医療従事者だけでなく、事務職員を含め全ての院内スタッフを対象に、院内、院外を問わず積極的に研修を行っている。 委託業者に対して直接指導はしていないが、年間研修計画を提出させており、苦情があれば、直接指導している。

2 急患診療所の現状について

論点	急患診療所の問題点とその改革案はどう進めていくのか。
回答	二次救急の医師の負担軽減が大きな目的であり、まず軽療患者の方を、しっかりそこで見分けていくことが役割。検査機器等が不十分な状況だが、うまく現行の体制を今後も続けていくことが課題である。

3 本市の任意予防接種について

論点	ロタウイルス・おたふく風邪等予防接種の取り組みは、今後どう進めていくのか。
回答	予防接種施策の推進を図るには、感染症そのものへの効果が大変重要で、副反応等による健康被害のリスクを考慮した上で進めなければならない。国の動向、近隣市町の情報を入手し対応を考えていく。

4 山陽小野田市地方卸売市場の改革実施状況について

論点	市場改革の一つである販売における市場からの商品・価格のチェック体制は進んでいるか。
回答	場長が販売原票等帳票、競り等売買行為の適正化、買受人の支払状況の確認、施設の維持管理など行っている。運営協議会の設置も今後取り組んでいく。